

令和5年度奈良県立医科大学 後期日程
英語入試問題『出題の意図』

※ 『出題の意図』についての質問、照会には一切回答しません。

I

受験生にとって身近な話題について、限られた時間内で自らの考えを題意に沿ってまとめ、短文形式での確かかつ分かりやすく伝える英語表現力を問う。

II

1. 英文記事の要点を、予備知識のほとんどない人に伝えるつもりで、論旨と記述項目の軽重のバランスに留意しながら一定字数の範囲内で日本語で記述させることにより、理解力と表現力を問う。
2. 本文記事の理解に基づいて、一定レベルの英文を語学的・文法的正確さをもって表現する能力を確認するための設問であり、和文と同様の内容を過不足なく表現する能力を問う。
3. 語彙問題であるが、既知の語でない場合は単語を二つに分離すればおよその意味は推測可能である。そして、下線部3はこの記事のキーワードの一つであり、文脈に照らし合わせて理解し、表現する能力を問う。
4. 英文記事の概要と当該箇所の趣旨を正確に理解して、適切な事例を挙げる能力を問う。
5. 単なる運動と健康の関係を超えた論旨を含む、人間の健康に関する記事である。文化人類学の知見を応用して、進化論的思考から一步踏み出した研究の視点を正確に理解し、表現する能力を問う。
6. 前問の話題を更に進めて、人の健康が世代を重ねるにつれて遺伝的に形成されるかについての記述を正確に理解し、表現する能力を問う。
7. Dr. Lieberman の人間の活動と健康に関する最終論点を記した箇所を正確に理解し、表現する能力を問う。

III

学術英語に関わる実践的語彙能力を問う。英文の中に置かれた2グループの英単語の中から、最適の語を選択させることにより、意味、品詞、語用法の理解を含めた語彙運用能力を測る。

IV

前問IIの英文から与えられたテーマについて、自らの考えを題意に沿ってまとめ、明瞭かつ論理的に伝える英文表現力を問うことにより、総合的な英語運用能力を評価する。